

# 2022年度 第10回 京都民医連中央病院の窓

## 「病院から在宅へ

## ～切れ目のないリハビリテーション」

日時:2023年1月19日(木)

17:30～18:30

場所:オンライン開催 ZOOM

講師:リハビリテーション療法課

理学療法士 近藤知也



当院のリハビリテーションは、急性期医療機能と在宅復帰支援機能を中心とした医療提供と地域のヘルスプロモーションを拠点とし、入院された患者さんに早期から離床、運動療法、日常生活動作練習を行っています。

入院中の場面で、「リハビリでここまで良くなると帰れない」とか、「病院でリハビリすればもっと良くなるはず」などの声をよく聞きます。しかし、要支援・要介護状態の高齢の患者さんは、入院することで容易に廃用症候群になるなど、入院関連機能障害が少なからず発生します。これらを最小限に食い止めるためには、入院早期から退院後の在宅へ、切れ目のないリハビリの引継ぎが大事になります。

今回は、なぜ早期リハビリテーション、早期退院が必要なのか。また、退院後在宅でどのようにリハビリテーションを行えばよいかなどを、皆様と一緒に考え、共有できたらと思います。多数のご参加お待ちしております。

当日参加 (ZOOM) はこちら

ミーティング ID: 947 0150 9775

パスコード: 079891

参加申込はこちら



★お問合せ: 京都民医連中央病院 地域広報課 岡本陽子

Tel:080-9947-3671 mail:[okamoto\\_youko@kyoto-hokenkai.jp](mailto:okamoto_youko@kyoto-hokenkai.jp)